

表2 専門プログラム

I. 対象	全会員を対象。生涯学習の観点より修了証の繰り返し取得を奨励																		
II. 期間	制限なし 初回は入会后5年間での取得が目安																		
III. 修了証授与の条件	①専門プログラムの講座から4講座を履修 ②専門プログラムのポイントを8ポイント取得																		
1 専門講座	<p>全国研修会等において多数の講座を開講</p> <p>(1) 関連科目 言語・認知発達、言語・認知の加齢変化、音声言語聴覚医学、認知科学、心理学、言語学、音声学</p> <p>(2) サービス提供システム</p> <p>(3) 成人言語・認知 失語、高次脳機能障害</p> <p>(4) 言語発達障害</p> <p>(5) 発声発語障害 小児、成人</p> <p>(6) 聴覚障害 小児、成人</p> <p>(7) 臨床実習^{注1)}</p> <p>(8) 研究法</p> <p>(9) 症例研究</p>																		
2 専門プログラムのポイント	<p>項目とポイント数</p> <p>(a) 論文発表</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">「言語聴覚研究」</td> <td style="text-align: right;">2ポイント</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">関連学会誌</td> <td style="text-align: right;">1ポイント</td> </tr> </table> <p>(b) 研究発表</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">日本言語聴覚学会</td> <td style="text-align: right;">2ポイント</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">都道府県士会学術集会</td> <td style="text-align: right;">1ポイント</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">関連学会^{注2)}</td> <td style="text-align: right;">1ポイント</td> </tr> </table> <p>(c) 参加</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">日本言語聴覚学会、協会主催の 講習会・研修会、関連学会^{注2)}</td> <td style="text-align: right;">1ポイント</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">都道府県士会の学術集会・研修会^{注3)}</td> <td style="text-align: right;">1ポイント</td> </tr> </table> <p>(d) 出版活動(専門領域に関する)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;"></td> <td style="text-align: right;">1ポイント</td> </tr> </table> <p>(e) 職能活動</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">臨床実習指導^{注4)}、患者会支援^{注5)}、協会または都道府県士会における 年間を通しての役員や委員会活動^{注6)}</td> <td style="text-align: right;">2ポイント</td> </tr> </table>	「言語聴覚研究」	2ポイント	関連学会誌	1ポイント	日本言語聴覚学会	2ポイント	都道府県士会学術集会	1ポイント	関連学会 ^{注2)}	1ポイント	日本言語聴覚学会、協会主催の 講習会・研修会、関連学会 ^{注2)}	1ポイント	都道府県士会の学術集会・研修会 ^{注3)}	1ポイント		1ポイント	臨床実習指導 ^{注4)} 、患者会支援 ^{注5)} 、協会または都道府県士会における 年間を通しての役員や委員会活動 ^{注6)}	2ポイント
「言語聴覚研究」	2ポイント																		
関連学会誌	1ポイント																		
日本言語聴覚学会	2ポイント																		
都道府県士会学術集会	1ポイント																		
関連学会 ^{注2)}	1ポイント																		
日本言語聴覚学会、協会主催の 講習会・研修会、関連学会 ^{注2)}	1ポイント																		
都道府県士会の学術集会・研修会 ^{注3)}	1ポイント																		
	1ポイント																		
臨床実習指導 ^{注4)} 、患者会支援 ^{注5)} 、協会または都道府県士会における 年間を通しての役員や委員会活動 ^{注6)}	2ポイント																		

注1) 本講座を受講しても言語聴覚士としての臨床経験が5年未満の場合は臨床実習指導の任には就けません。

注2) 会期が2日以上で全国規模の学会、及びそれに準ずるものであること。関連学会は広範囲にわたるため特定の学会を指定してはいません。

注3) 生涯学習プログラムのポイント取得対象のもの

注4) 臨床実習指導を引き受ける場合は、専門講座の(7)臨床実習を必ず受講してください。

注5) 注6) 申請時には年間を通しての活動であることを示す書類(議事録や役員名簿など)を添付してください。